

令和5年2月6日
大阪市民共済生活協同組合

大阪市グリーンボンドへの投資について

大阪市民共済生活協同組合（理事長：林 浩一、以下「当組合」という）は、このたび、大阪市が発行するグリーンボンド（大阪市第1回公募公債（グリーンボンド）（5年）、以下「本債券」という）に投資を行うこととしましたので、お知らせします。

グリーンボンドは、環境改善効果等を有する事業に限定して資金を調達するために発行する債券です。本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

本債券発行による調達資金は、大阪市が取り組む、環境改善効果のある下表のグリーン化事業に充当される予定です。

| プロジェクト分類 (ICMA) | 主なプロジェクト | 想定される便益 |
|--------------------|---|---------------------------|
| グリーンビルディング | ■ 大阪公立大学キャンパス整備事業 (森之宮キャンパス) | ■ キャンパスで発生する温室効果ガスの排出削減 |
| エネルギー効率 | ■ 下水道事業 | ■ 下水処理場で発生する温室効果ガスの排出削減 |
| クリーン輸送 | ■ なにわ筋線事業 | ■ 旅客鉄道の使用推進による温室効果ガスの排出削減 |
| 気候変動適応 | ■ 埋立地の浸水対策 (高波等に対する浸水対策) ■ 無電柱化事業 | ■ 自然災害リスクに対する防災機能の強化 |
| | ■ うめきた2期区域のまちづくり (大深町地区防災公園街区整備事業) | ■ ヒートアイランド現象による気温上昇の抑制 |

引き続き、当組合はグリーンボンド・ソーシャルボンド債へのESG投資に参加することでSDGsの目標達成に貢献して参ります。

【本債券の概要】

| | |
|-----|-------------------------|
| 銘柄 | 大阪市第1回公募公債（グリーンボンド）（5年） |
| 年限 | 5年 |
| 発行額 | 50億円 |
| 発行日 | 2023年2月6日 |

以上